

議会だより

2024.1.31  
No.98

福岡県香春町議会

# からわら



## 祝 20歳の集い

(関連記事 P 2・P 3)

主な内容

## 12月定例会

- 輝く20歳の声..... ②
- わたしたち議員の想い..... ④
- 一般質問 6人が町政を問う..... ⑧
- 議員と語ろう会その後は..... ⑭



# 輝く20歳の声

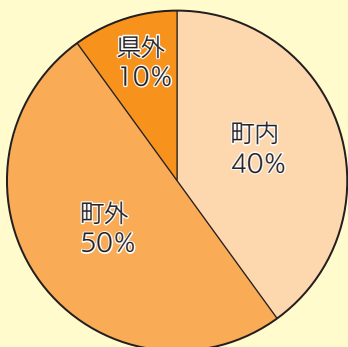
1月7日（日）に香春町町民センターで20歳を祝う集いが開催されました。  
インタビューのご協力ありがとうございました。

## 将来の夢や目標を聞きました

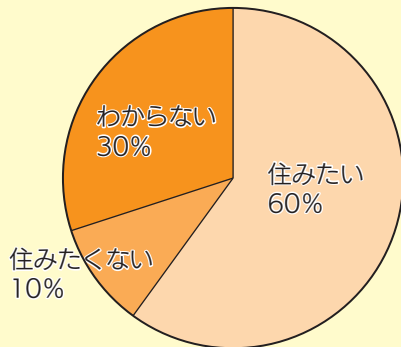


※ボードに書かれた文字は編集していますので、ご了承ください。

### 1 今、住んでいるのはどこですか？

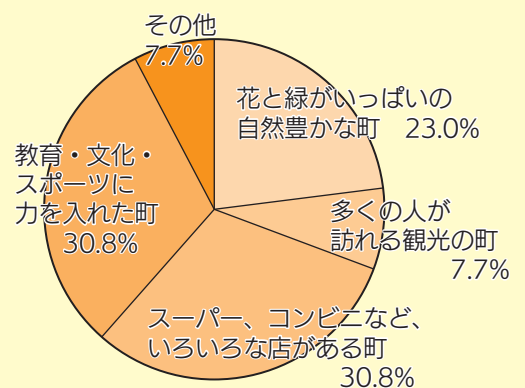


### 2 将来も香春町に住みたいですか？（戻って来たいですか？）



- 「住みたい」と回答した方の理由
  - ・ 住みやすい
  - ・ 家族がいるから
  - ・ 就職が近いから
  - ・ 地域の方が温かいから
- 「住みたくない」と回答した方の理由
  - ・ 田舎じゃダメだ

### 3 香春町に対して望むことはありますか？（複数回答可）



- その他の意見
  - ・ ショッピングセンター





代表謝辞 (要約)



じょう まなか  
城 愛香さん

皆様の前で語れるような夢はまだ見つけきれない私ですが、残りの大学生生活2年間で、やりたいことを見つけ、香春町は勿論、世の中に貢献したいという思いは強く持っています。自分たちにできることを一生懸命行い、皆様に恩返しをしていきたいと思っています。



さくもと だいすけ  
作元 大輔さん

「チャンスを活かすこと」、「心を許せる家族や友人などを大切にすること」、「自分らしく生きること」が大切にしたい3つのことです。些細なことにも感謝の気持ちを忘れずに、みんなで協力して、共に希望ある未来を創っていきましょう。

議長祝辞

20歳を迎えたみなさまへ

(要約)



皆さん、人生は一度きりです。目標に向け、常に前向きに失敗を恐れることなく、様々なことに挑戦して欲しいと思います。香春町議会は、皆さまが香春町に住み続けたい、戻って来たいと思える「笑顔あふれるふるさと香春町」にするため、頑張って参ります。町を元気にするためには、若い皆さんの力が必要です。若い感性で魅力ある町にするため、力を貸していただきたいと思います。今後、ますますご活躍されますことを祈念して、お祝いと激励の言葉といたします。





わたしたち

# 議員の思い

## 2024

インタビュー

議員の思い

定例会

一般質問

町へ要望

議会活動

明るく活力ある  
香春町を築くため  
全力で頑張ります



すずき りょういち  
鈴木 良一 副議長

握り寿司体験教室や陶芸教室など  
香春町ならではの魅力を発信して  
一定住してくれることを目指します



まつだ みほ  
松田 美穂 議員

住みやすく活力ある町を目指し  
町民と共に歩いていく所存です



ふるき かずあき  
古木 一昭 議員

スポーツでまちを元気に！  
大会やイベントを開催し  
町の活気や魅力を高めます  
インフラ向上を目指します



やました たけし  
山下 剛 議員

基盤整備を推進し  
耕作放棄地の解消に向け  
取り組みます



もりた けんじ  
森田 憲治 議員

将来を見据えた  
持続可能な行財政運営が  
できる町を目指して  
尽力します

辰年にあたり  
特産品開発  
食の安全安心  
食育に  
前進・飛翔して行きます



かわの ふじのり  
川野 藤則 議員



みずかみ しんいち  
水上 信一 議員

## 議長 年頭の挨拶

### 過去の経験を活かし

町民や団体等との対話を重ね、さまざまな場面でいただいた意見は、貴重な財産となっています。積み上げてきた財産を具体的な施策へと結びつけます。

### 未来を切り開く

私たち議員は、令和7年3月末に任期満了を迎えますが、地域と共に協力し、未来に向けて進化し続ける町になるよう一致団結して取り組んでまいります。

町民の皆さんの  
**笑顔が絶えない町づくり**に  
取り組んでまいります



こまつ しんいち  
**小松 新一 議長**

町民の想いに応え  
結果が出せるよう  
力を注ぎ汗をかく



ながた たいち  
**永田 太一 議員**

地域住民のニーズに基づいた  
「地域の困りごと」など  
**地域課題の解決**に  
努力していきたい



ふじい きよたか  
**藤井 清孝 議員**

皆様の声を常に聞き  
**行動する一年**にして参ります



みやはら みつぐ  
**宮原 貢 議員**

実り多き  
“辰年”にならい  
**香春町の発展**に  
努めたい



ごとう ふみお  
**後藤 文夫 議員**

AIオンデマンドバスで  
家のそばまで迎えに行き  
目的地へ  
かわらクリニック開院  
**住み良い香春に**



やまおか とおる  
**山岡 徹 議員**



# ますます進む老朽化対策へ

令和5年12月議会は、12月12日（火）から15日（金）までの4日間で開かれました。町から提出された計7件の議案・諮問は、条例改正、補正予算及び人事などで、慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

その中から、一般会計補正予算など8件を紹介します。



議決結果など  
議会情報はこちらから

## 漏水により水道料金を補填

47万円

中津原集学校で発生した漏水により不足する水道料金を計上。

Q漏水の対応方法は。

A漏水調査を行い、緊急工事を数回行った。

Q今後の維持管理を考えると、水道管をやり替えることも考えては。

A新たにバルブを設置しエリア毎に管理できるようにした。現在は漏水していないので、今後も様子を見ていく。

## お得な商品券を販売

1300万円

プレミアム率20%の商品券、5,000冊を令和6年3月末頃に販売予定。詳しくは、産業振興課（☎32-8406）



※写真はイメージです

## 水田農業のDX推進に

472万円

県補助金を活用し、五徳農事組合法人が購入するコンバインの費用を支援。

Q県が実施する水田農業のDXとは。

Aスマート農業機械の導入を推進するもので、今回は、収量データを収集できる機能が付いたコンバインを購入し、収量増加に取り組む。



## 住民税非課税世帯に給付金

1億7400万円

国の経済対策の一環で、住民税非課税世帯などに対して7万円を給付。令和6年1月中に支給予定。

詳しくは、福祉課（☎32-8415）

### 制服・体操服の入学お祝い事業

173万円

原材料費等の物価高騰による令和6年1月からの値上げに対応するため、追加予算を計上。  
詳しくは、学校教育課 (☎32-8409)

総務文教常任委員会委員長が議会最終日に、「移住定住につながる入学お祝い事業は、町ホームページのトップ画面に表示するなど、SNSを含めた情報発信を行い、子育て支援をPRすべき」と提案した。



無償支給する制服

### 香泉荘の改修工事に

170万円

香泉荘のロビーと通路の内装改修工事を実施。

#### Q発注時期と工期は。

A令和6年1月に発注し、2ヶ月間の工期を予定。

※工事に伴い、1月29日(月)から3月30日(土)まで一般利用の入浴を休止。



ロビーの壁と天井をリフォーム

### 給食センターの改修設計委託に

654万円

老朽化した給水管等と関連する電気設備の更新を行うための調査設計を委託。

Q耐用年数を考えると、老朽化が原因なのか調査してほしい。

A原因を究明しながら対応する。

### 人権擁護委員を推薦

新 なかやま ゆみ  
中山 由美氏  
(下高野1区)

令和6年6月30日で任期満了となる鶴我盛仁氏の後任に、国(法務局)へ推薦  
任期は3年間

【全員賛成で適任と認める】

## 傍聴者の声

12月定例

もっとたくさんの町民が傍聴し、町政に感心を持つことが大切だと思います。

議員さんの質問(情報)が細かく興味深い内容も聞けました。一人でも多くの町民の方に傍聴してほしいと感じました。

今回の一般質問は、不登校、フリースクール、ライドシェア、産業振興で、国や県レベルでの方針の内容が多く、もっと香春町に見合う実行可能な政策を議会と行政に議論していただきたいと期待しています。

本会議を傍聴していただきありがとうございます。紙面の関係上、要旨のみの掲載となりますが、皆様からいただきました意見や感想は、今後の改善や励みになります。引き続き傍聴に参加した皆様へアンケートを行いますので、ご協力をお願いします。

今後の地域コミュニティの在り方は

総務課長 共助、互助の理解をお願いする



ふじい 藤井 清孝 議員

行政区の加入は

行政区の数は。加入は義務か任意か。

江藤総務課長 43行政区で、加入は任意。

過去3年間の行政区への加入世帯の数は。

江藤総務課長 令和3年度3千473世帯 令和4年度3千422世帯 令和5年度3千353世帯

行政区加入者の減少が続いている原因は。

江藤総務課長

高齢化に伴い活動が厳しいこと、役割を任されることに負担を感じる。また、区の加入に必要性を感じていないことなどが要因。

加入者の減少が続くと、行政区は成り立たない。

行政区加入のお願いをどのように進めるか。

江藤総務課長 転入時には、隣組への加入をお願いし、行政区長をお知らせしている。

区に加入するメリットは。

区の現状を聞くと、広報誌等の配布が大変と言っている。年一回のごみカレンダーは全戸配布にできないか。

江藤総務課長 広報誌の配布やゴミステーションの管理の他に、行政区の役割は。

江藤総務課長 地域防災組織との連携や行政区内の要望の取りまとめなどがある。



公民館で音楽サロン

江藤総務課長 地域の絆づくりや災害時の助け合いなど。

新谷税務住民課長 今後検討したい。

自主防災組織を設置している行政区の数は。

江藤総務課長 自主防災組織は29行政区で設置。組単位などの組織では34ある。

町営住宅の防災訓練は。

江藤総務課長 数年、実施できていない。



地域で避難訓練

火災も災害。町営住宅も高齢者が多いため、避難訓練の実施を。

江藤総務課長 区長会と協議し、避難訓練の開催に努めたい。

地区公民館の老朽化が進んでいる。助成制度は。

池本生涯学習課長 新築工事は、経費の25%とし上限額290万円。増築工事及び大規模修繕は、百万円以上の工事で経費の20%とし限度額百万円。

9月定例会の検証

町長の人口減少に歯止めをかける見解で、香春思永館の魅力発信とあつたが、その構想は。

鶴我町長 香春思永館で生き抜き力を学ぶことで、卒業後、町外に出ても、この町で育った想いが町に帰ってくる核になる。そのために、香春思永館での特色ある教育を関係機関と連携し努めていきたい。



## 登校サポート教室の状況は

### 学校教育課長

#### 子どもたちに変化など効果が出ている



みやはら みつぐ 議員

## 不登校対応は

**問** 当町の現状と対応体制は。

**答** 加々見学校教育課長

10月末における不登校児童・生徒数は、46名である。担任による状況把握のほか、不登校対策の先生1名による家庭訪問、養護教諭やスクールカウンセラーによる面談など、相談体制を整えて対応している。

**答** 岩奥教育長

地域学校協働活動の取組として、県立大学の学生1名と教育委員会の指導主事が、登校サポート教室に来た子どもを見守りながら、教室に行けるような体制を整えている。

**答** 加々見学校教育課長

登校サポート教室まで来れるようになった等、少しずつ変化が出ている。

**問** 教育の履修課程を受けて、その中で成長していくことが一番大事であると思われる。大学とも連携をとりながら、当町の児童の成長を見守

りたい。

## 放置竹林の問題と竹の活用を

**問** 放置竹林の定義と竹林の面積は。

**答** 佐野産業振興課長

明確な定義はないが、タケノコ栽培のために管理されていた竹林が、放置されている状態と認識している。2021年の森林簿のデータで、町の竹林面積は272・1ヘクタールで、ほぼ私有地である。

**答** 岩奥教育長  
文部科学省が令和元年に通知した「不登校児童生徒の支援の在り方」に基づき、フリースクール等と今後も連携を取っていきたい。

**問** 宮崎県でメンマを大量生産し、特産品として出荷している事例がある。当町でも、メンマの取り組みを広げ、量産し特産品にできないか。

**答** 佐野産業振興課長

設備投資や事業としての組み立て、流通経路の確保などの課題がある。また、タケノコの収穫量が一時期と比べて落ちていく。

**答** 鶴我町長  
竹林全体の整備が整うと、



整備された竹林

一連の作業のなかで、メンマも生産できるのではないかと。まずは生産者の方と協議を進めていく過程が必要。

**問** 整備の問題は、竹を入れて炭を作る無煙炭化器を活用する方法があり、炭は堆肥として活用できる。竹林を整備してタケノコを作る、メンマも作れる、二次利用として農業に活用されていく流れをつくれぬか。

**答** 佐野産業振興課長

しっかりと受け止め、検討したい。



採銅所のメンマ



居心地のよい学級、学校とは何か

学校教育課長

みんなが安心して学べる環境



まつだ みほ穂 議員

香春思永館は

**問** 先生方がお互いの悩みを共有・共感し、アドバイスをし合えるようになるために、学級経営に関する悩みを話す時間を設定しては。香春思永館でこの取組は可能か。

**答** 加々見学校教育課長  
先生方がお互いのコミュニケーションを取り合うことは重要であり、香春思永館全体で取り組んでいる。

子育て支援は

**問** 旧香春小学校を活用した、子育ての拠点整備事業の進捗状況は。

**答** 國安まちづくり課長  
香春町子育て支援及び地域活性化交流施設として工事中である。

**問** 旧香春小学校を活用した、子育ての拠点整備事業の進捗状況は。

**答** 森江福祉課長  
1階部分は、保育所と子育て支援センターの開所に向けて準備を進めている。

**問** 中津原集学校で子育て支援の場を提供できないか。

**答** 岩奥教育長  
旧採銅所小学校など既存の施設を利用することはできる。



お母さんとのおすし

**答** 國安まちづくり課長  
空き教室の活用は、すでに満室となり、運営はリングロ1(株)が行っている。今後の展開は企業と話をしていく。

**問** フリースクールは、個別に合わせた学習ができるなどメリットがあり、出席扱いになる場合がある。香春思永館でも作れるのでは。

**答** 岩奥教育長  
まずは学校に来ることができるときのようになるのが一番の仕事だと考えている。

**問** 通学合宿ができる施設を造り、昔のような生活体験ができる場所を作っては。

**答** 池本生涯学習課長  
建設費や運営費などを考えると難しい。

町の魅力発信は

**問** 握りずし体験教室は毎月1回実施され、2年が経過し延べ300人以上の参加者がある。1年前に参加した小学校6年生の絵画「お母さんのおすし」という作品は九州国立博物館賞を受賞した。

楽しい思い出として感動体験を味わったことが、絵によく表れている。この握りずし体験教室と陶芸教室を抱き合わせで1日コースの体験型ふるさと納税を作っては。

**答** 國安まちづくり課長  
ぜひ出品していただければと考えている。



Ａ－オンデマンドバスとは



やまおか 山岡 とおる 徹 議員

まちづくり課長

家の近くから目的地付近まで行く

ふるさと納税は

**問** 10月からのシステム変更で当町の対応策は。

**答** 國安まちづくり課長

返礼品と事務費用を寄付金額の5割以下とするよう変更。返礼品の内容や価格のチェックを行っている。

**問** 現在の寄付件数と金額。その評価は。

**答** 國安まちづくり課長

1万1600件、1億1166万円ほどで、昨年の同時期の3倍近くになっている。

**答** 鶴我町長

新たな産品も加わり、次の展開に結びつくと感じている。企業版ふるさと納税も積極的に取り組む、トップセールスでやっていく。

**問** 害獣駆除をして果物も返礼品に加えたいが。

**答** 佐野産業振興課長

駆除員、猟友会と取り組んでいる。今後もしっかり体制がとれるよう努めていく。

地域おこし協力隊は

**問** 協力隊員と集落支援員を増員し町の活性化を。

**答** 國安まちづくり課長

今年度は募集しないが、2名の隊員で新しい法人を作り、空き家・空き地バンクを運営し、新しい展開をつくる。

**問** 協力隊員や集落支援員を活用し、5年後・10年後

活力のある町になるよう、一流の田舎を目指す方策は。

**答** 國安まちづくり課長

協力隊員から集落支援員に発展していく事例も踏まえ、今後の受入れ体制を考える。

廃校跡地は

**問** 旧香春中学校の廃校跡地利用の進捗状況は。

**問** 旧香春小学校の指定管理者となる(株)クリエイティブジャパンは何をするのか。

**答** 國安まちづくり課長

ICTを活用した子どもたちのプログラミングやロボット教室の開催など、地域と一緒にやっていき、子育て支援につなげていく。



子育て拠点づくりプロジェクト 旧香春小

地域交通は

**問** A－オンデマンドバス事業の進捗状況は。

**答** 國安まちづくり課長

地域公共交通会議で了承をいただき、町内を3台で運行する計画。

**問** 広域協定を結び町外に出

て行けないか。

**答** 國安まちづくり課長

運行状況を見極めながら考えていく。

**答** 鶴我町長

町民の意見を聞きながら、

どう進めていくか検討する。

**問** 採銅所地域コミュニティ協議会が運行する「みな

クル号」を中津原でも始める

時、町は支援できるか。

**答** 國安まちづくり課長

同じカーシェアリング方式なら、何かお手伝いが出る。

**問** 国道201号線と322

号線の交通量が多いが、

町に留めておく方法はないか。

**答** 佐野産業振興課長

飲食店マップを作り観光協会と話しながら努力している。



今後の地域おこし協力隊の計画は

まちづくり課長

来年度はミッションを含め整理したい

スポーツ振興は



やました たけし 議員 山下 剛

**問** 香春思永館を核にスポーツ分野で地域おこし協力隊の活用を考えては。

**答** 鶴我町長

取組ができるかどうか十分検討する価値がある。

**問** スポーツ環境をよくすれば転校生が増えるのでは。

**答** 岩奥教育長

スポーツで体力がつくと勉強もできるようになり、礼儀正しくなると考える。関係部署と相談し検討する。

20歳を祝つ集いは

**問** 例年の参加人数の割合は。

**答** 池本生涯学習課長

例年7割程度で推移。

**問** 20歳を祝つ集いは、同じ学び舎で学んだ子どもたち



香春から世界へ (犬川空汰プロ)

**問** 全国大会等に出場するチームに助成をする考えは。

**答** 池本生涯学習課長

全国や九州大会の出場は名誉なこと、町も応援したい気持ちはある。

申請し、補助金として支出する形がふさわしいと考える。

**問** 再度問うが、スポーツに地域おこし協力隊を活用すべきでは。

**答** 島ノ江副町長

スポーツを発展させ、当町を魅力的な町にし、移住していただきたい。全課をあげて協議し力を入れていく。

**問** 国が協力隊員数を増やす目標を掲げる中、来年度募集しない理由は。

**答** 國安まちづくり課長

来年度は一般社団法人を設立し、移住定住の業務を委託する流れを作る。

**問** その組織の活動内容は。

**答** 國安まちづくり課長

移住定住業務に加え、空き家・空き地バンクの運営。

**問** 西鉄バスの利便性を活用し、大学生向けのアパートや新築家屋の補助等、移住・定住につながる方法は他に

特産品や竹林問題等、協力隊を募集しては。

**問** 島ノ江副町長

用途を考え募集につなげる。

**答** 鶴我町長

各課で実施している取組をどう構築していくか、来年度に向け見直しを進める。

**問** 移住・定住対策はまちづくり課だけでなく全課で取り組んでほしいが。

**答** 國安まちづくり課長

空き家不足を解消し、受け入れ体制をつくる。

もあるが。

## 米を活用した特産品の開発を

## 町長 積極的に協議する



かわの 川野 議員  
ふじのり 藤則 議員

### 産業振興は

**問** 当町の米を活用した特産品の開発は。

**答** 鶴我町長 6次産業化に取り組む団体等があれば積極的に協議する。

### 害獣被害対策は

**問** 猿の被害状況を把握するため、区長会との協議や相談結果は。

**答** 江藤総務課長 役員会で、獣害調査に関する

意見を聞き、物を取られる被害等の報告があった。

**問** 一步踏み込んだ形で実態把握をするなど、何らかのアクションを起こすことが住民の信頼を獲得する第一歩ではないか。

**答** 鶴我町長 町として積極的に把握していきたい。

### 協力隊の活用は

**問** これまでの実績とその評価は。

**答** 國安まちづくり課長 協力隊と集落支援員が立ち上げる一般社団法人に、町の業務を委託していく。協力隊

**答** 國安まちづくり課長

平成28年から3名でミッションは、「移住と交流の場づくり」「空き家活用」「情報発信」。平成30年から2名で、「物づくり」「ナリワイづくり」。平成31年から2名で、「半農半X」。令和3年から2名で、「移住と交流の場づくり」。現在、協力隊2名で活動。町内外に向けたイメージ発信がうまくいったと評価。

**問** 当町では来年度は一旦休止するようであるが、政府は現在の全国6千人強から今後3年間で1万人まで協力隊を増やす方針である。まちづくりや有機農業分野での活用が期待されるが、今後の展開に向けた考えは。

**答** 國安まちづくり課長 協力隊と集落支援員が立ち上げる一般社団法人に、町の業務を委託していく。協力隊

### 食育は

**問** 香春思永館における食育の実施状況とその評価は。

**答** 加々見学校教育課長 地域の方々の協力で、たけのこや芋掘り、米作り体験を実施。5年生の米作り体験は、田植えから稲刈り、さらに農

が次に集落支援員として委託を受けて活動ができるという新しい流れにしたい。来年はこの法人がうまく回ることを優先していきたい。

**問** 町民に対し食育を実施することで、町民の健康増進を図り、財政負担の軽減に直結する医療費の削減に取り組んでいただきたいが。

**答** 鶴我町長 どういうような取組が当町にとってよいか、しっかりと検討していきたい。

**答** 岩奥教育長 地域とともにある学校を目指し、学校農園で作った米を給食や調理実習で食べることを将来的に目指す。



稲刈り体験



# 後は？



## 7月30日（日）に議員と語ろう会を実施 4つのテーマに分かれて意見交換

### 子育て支援と教育

- ▶ 子どもたちに問題提起し意見を聞く場を設けてはどうか。大人を集めるより子どもを集めては。
- ▶ 朝食を食べない子もいるので月に1回でも朝食として軽食を出すなどをしては。



### 地域産業の振興

- ▶ 町の基幹産業は米なので、米粉を使用した商品開発ができないか。
- ▶ 作業場や店舗を建てられる土地を整備すれば、新規創業者が集まるのでは。



### 地域公共交通

- ▶ 医療・買い物が重要。広域協定を結んで、町外にコミュニティバスが行けるようにしてほしい。
- ▶ 町内スーパーが1店で不便。道の駅に日用品を置くか、ショッピングセンターを誘致できないか。



### 高齢者支援

- ▶ 1人生活で体調を考えると家の草抜きもできない。草刈ができない家庭に対し助成できないか。
- ▶ 防災無線の聞こえにくい家庭や聴覚障がい者の方などに対応した小型無線機などの配付を検討してほしい。



## 議員で協議

いただきました多くの意見を基に、議会活性化検討委員会及び全員協議会で、町へ要望する内容を協議。



# 議員と語ろう会 その

## 要望 子育て支援

- ▶ 移住定住者に対する新築家屋の建築補助金の創設※再要望
- ▶ 旧不動団地跡地の売却に囚われない積極的な事業展開（土地の無償譲渡による事業など）
- ▶ 食育として学校給食での地元産食材の更なる活用

## 要望 地域産業の活性化

- ▶ 基幹作業の米を活かした商品開発・施設整備に対する支援の具現化（米粉など）

## 要望 観光資源の発掘

- ▶ 梅祭りと陶器祭りの復活、花をテーマにした祭り等の開催

## 要望 地域公共交通

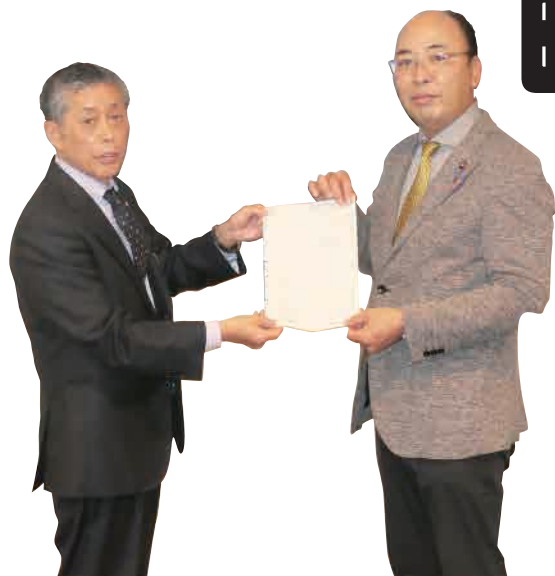
- ▶ 地域公共交通での交通系ICカードシステム
- ▶ AIオンデマンドバスの広域運行による医療機関や商業施設へのアクセス向上

## 要望 高齢者支援

- ▶ 商工会が実施する奉仕活動事業への支援（草刈作業等が可能となるように）

## 要望をとりまとめ

## 議長から 町長へ要望



8項目の要望内容をまとめ、11月2日に議長から町長へ要望書を提出しました。

要望した内容の検討や取り組みを、文書での回答をお願いしました。

町からの回答内容は、次号で改めて掲載します。



# 熊本県に議員研修

10月12日（木）・13日（金）に実施した、熊本県荒尾市「A I オンデマンドタクシーの取り組み」と熊本県南阿蘇村「新規就農・有機農業の取り組み」の行政視察を各常任委員会で検証。検証結果は、12月15日（金）の全員協議会で共有しました。

## 総務文教常任委員会

### 》熊本県荒尾市「A I オンデマンドタクシーの取り組み」を検証し課題を整理

- 中山間地域が多い当町では、狭い道も行けるよう、10人乗りより小型車が望ましいのでは。
- 町内は病院や店舗等が少ないので、各交通事業者とのバランスをとりながら、町外まで運行できるよう広域協定を結ぶべきでは。
- 駅をICカード化で便利にし、オンデマンドバスとつなぐべきでは。
- 脱炭素化に向け電気自動車導入を検討しては。
- アプリの地図上にどこを走っていて、あと何分で到着するかなど、地図上に表示されるアプリを検討しては。

## 厚生建設産業常任委員会

### 》熊本県南阿蘇村「新規就農・有機農業の取り組み」を検証し課題を整理

- 地域おこし協力隊は、有機農業や農地整備など農業分野でも、大いに活用すべきでは。
- 半農半Xの取り組みは、移住定住のきっかけづくりとして、さらに推進が必要では。
- 有機米の生産を推進し、学校給食へ提供することで、有機農業の取り組みや意義を知ってもらうきっかけとなるのでは。
- 学校での農業体験を充実させることで、「食」の大切さを伝える食育へつなげては。
- 農業委員会や農協と連携し、集落営農や半農半Xなど、それぞれの地域に即した包括的な農地整備計画の策定が必要では。

## 厚生建設産業常任委員会町内視察

### 定住促進に期待

12月14日（木）に「アークフィールド思永」と「旧不動団地跡地の売却予定地」の視察を行いました。分譲や入札スケジュールの説明を受け、区画を現地で確認しました。



詳しくは、住宅水道課（☎32-8403）

# 輝くまちへの全員協議会

つながる ひろがる ささえあう

日付	議題	内容
10月25日(水)	議員と語ろう会の意見を踏まえた町への要望書	9月22日(金)の全員協議会で協議し、修正を行った町への要望書を確認
11月16日(木)	議員と語ろう会の意見を踏まえた町への要望書	11月2日(木)に町長へ提出したことを情報共有。今後、一般質問や常任委員会で町に問うことを確認(関連記事P14・P15)
12月15日(金)	行政視察の検証結果	各常任委員会で検証し、取り組むべき課題などの総括を情報共有(関連記事P16)
	令和6年度の研修計画(案)	当初予算に向け、来年度の年間研修計画を確認
	本会議の録画配信の検討	町民からの要望や議会改革の一環として、本会議映像のネット配信を検討していくことを確認

## 令和5年 議会出欠状況

定例会・臨時会・各常任委員会の出欠状況は次のとおりです。

枠内の表示は次のとおりです。

○：出席 病：病気のため欠席

×：欠席 看：看護のため欠席

■：委員改選による不在籍

本会議	第1回臨時会		第1回定例会			第2回臨時会		第2回定例会			第3回臨時会		第3回定例会				第4回臨時会		第4回定例会		
	1/27	3/7	3/8	3/10	3/17	5/18	6/6	6/7	6/9	8/23	9/12	9/13	9/14	9/22	10/6	12/12	12/13	12/15			
小松新一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
鈴木良一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
山岡徹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
後藤文夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
松田美穂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病			
森田憲治	病	病	○	○	○	病	病	病	病	病	病	病	病	病	○	○	○				
水上信一	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	病	○	○	○	○	○				
永田太一	○	○	○	○	○	○	○	○	看	○	○	○	○	○	○	○	○				
山下剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
古木一昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
藤井清孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
川野藤則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
宮原貢	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
傍聴者数	0	10	9	0	2	1	10	10	0	0	10	13	2	2	2	11	3	2			

## 常任委員会 出欠状況

総務文教 常任委員会	第1回定例会		第2回定例会		第3回定例会		第1回臨時会		第4回定例会		厚生建設産業 常任委員会	第1回定例会		第2回定例会		第3回定例会		第4回定例会	
	3/13	3/14	3/15	6/8	9/15	9/19	9/20	10/6	12/14	3/13		3/14	3/15	6/8	9/15	9/19	9/20	12/14	
後藤文夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	川野藤則	○	○	○	○	○	○	○	
古木一昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	宮原貢	○	○	○	○	○	○	○	
川野藤則	○	○	○	■	■	■	■	■	■	■	永田太一	○	○	○	○	○	○	○	
山岡徹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鈴木良一	○	○	○	○	○	○	○	
松田美穂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	森田憲治	病	病	○	病	病	病	○	
水上信一	○	病	○	○	病	○	○	○	○	○	藤井清孝	○	○	○	○	○	○	○	
山下剛	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	山下剛	○	○	○	■	■	■	■	

議会広報 常任委員会	第1回定例会					第2回定例会					第3回定例会					第4回定例会					
	3/17	3/27	4/6	4/12	4/14	6/6	6/14	6/21	6/29	7/5	7/6	7/13	7/20	9/22	9/29	10/3	10/6	10/11	10/19	12/15	12/22
永田太一	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松田美穂	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	病	病
鈴木良一	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
山岡徹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後藤文夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山下剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
古木一昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○





副議長祝辞



永田 忠則 団長

## 副議長 祝辞

(要約)

能登半島地震により、犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。  
香春町におきましては、永田団長をはじめ、団員の皆さまが日々、訓練を行い、町民の生命・財産を守っていただいておりますことに、町民を代表して感謝申し上げます。火災をはじめ、想像を超える自然災害が各地で起こっております。今年もより一層、訓練に励んでいただきたいと思います。頑張ってください。

# 令和6年 消防団出初式挙行

消防団の皆様には、地域の安心・安全の守り手として、防火や防災に努め、町民が安心して暮らせるまちづくりの一翼を担っていただいていることに感謝申し上げます。



祝賀放水



表彰（25年勤続章授与）



車両行進



分列行進

地域に密着している消防団は、災害に強いまちづくりに欠かせない存在です。  
入団希望の方は総務課（☎32-2511）までお問い合わせください。

次は3月議会 皆様の傍聴をお待ちしています！  
第1回定例議会 3月5日～15日 開催予定